



▲多数の役員の方々が出席

高橋新会長、就任あいさつ(要旨)



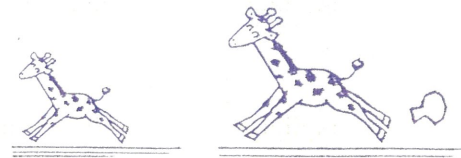
はからずも私が川口会長の後を受け、県木連会長をお引き受けすることになりました。お引き受けした以上は、私の出来る限りの努力をし、業界のために尽くしたいと思いますので、皆様の絶大なるご支援、ご協力をお願い致します。

なるべく早い機会に皆様方のところにお伺いし、地域の実情に触れ、県木連に対する要望等をお伺いし、県木連に何が出来るかを模索してまいりたいと思います。

このような大役をお引き受けすることは全く自信のないことではありますが、木材業界には優秀な方々が多くおられますので、そうした皆様のご指導、ご鞭撻をいただきまして、何とか務めさせていただきますと考えて次第であります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

第41期通常 魅力ある業界



新執行部

会 長	高橋 孝三氏	(島田木協)	新任
副会長	稲勝 哲夫氏	(西部・天竜木協)	重任
同	村松 幸一氏	(中部・清水港木産協)	新任
同	杉山 修一氏	(東部・沼津木協)	重任
専務理事	星出 昭氏	(員 外)	重任

F・税制、金融対策等の推進

消費税、地価税等の税制への対応に努めると共に、中小企業制度金融、

E・災害防止対策

火災防止の意識高揚をはかるため、防災コンクールを実施すると共に、林災協と連携して安全対策に取り組む。

H・その他の事業

寿木会の開催、関係団体の事務受託、諸資材の斡旋事業、講師の派遣と斡旋、優良図書の提供のほか、木材業界を取り巻く諸問題の解決や一層の振興をはかるために必要な事業は積極的かつ迅速な体制をもって対処する。

G・共済生命保険事業等

全木協連の実施する各種保険、共済制度の普及、推進をはかる。

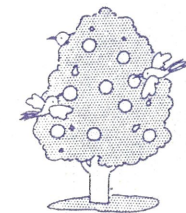
林業制度金融等の活用をはかる。

総会開催

づくりを中心に

新会長に、高橋孝三氏就任。

本会では、去る五月十七日、静岡市・クーホール会館において石井県議会議長、大石県林業・水産部長など多数の来賓を迎え、第四一期通常総会を開催しました。予定の全議案は全て原案どおり承認、可決され、任期満了に伴う役員改選では、高橋孝三氏が会長に選任されました。本紙では、新執行部と平成三年度事業計画の概要をお知らせいたします。



A・組織の充実強化

木材業界の組織強化と活性化をはかるため、木材業者登録事務、各種委員会活動、事務局体制の強化を行うと共に関連業界との連携をはかる。

B・木材消費の促進

もくもくまつり等の展示・相談会、PR資料の作成、移動木工教室の実施、新構造用JASの普及活動等による消費者広報の推進、大型木造建築物・木造住宅建設の促進、木材関連産業との情報交流の強化、「広報もくれん」の定期発行等、様々な角

C・業界体質の強化

給与体系、作業条件の改善、法定労働時間短縮など、産業イメージの向上に努める。また、材質改良による新製品の開発、集成材・プレカット・製材副産物の新用途開発など木材の総合利用研究の促進をはかり、魅力ある業界づくりに努める。

D・経営近代化の促進

経営者、経営後継者を対象とする研修会の開催による人材育成事業をはじめ、木材コーディネーター育成



▲会場には難燃処理壁材を展示

川口前会長、退任あいさつ(要旨)



通例の言葉ではありますが、任期中大過なく過ごせたことを厚く御礼申し上げます。

昭和48年、新聞顧問の後を理事長という立場でお受けし、以来、理事長、会長あわせて18年務めさせていただきました。

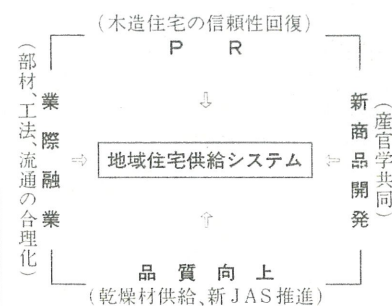
役員というものは、率先垂範は当然のこと、県内26の組合が一条乱れず行動をとってはじめて本県の成果として現れるものであります。特に中小企業は、親睦を深めることを中心に、地域なりの活発な活動を行うことにより、はじめてその組合が形成され、立派な組合となって行くように思います。

会長職を去るにあたり、私に変わらず高橋新会長を中心として、本県の木材業界が発展して行くことを心からお願い申しあげ、退任のご挨拶と致す次第です。長い間大変ありがとうございました。

地域住宅供給

第46期通常総会開く

平成8年度事業推進体系



牧野平四郎新会長 就任あいさつ

高橋会長からご推薦いただき、また皆様方からご承認をいただき、本当に光栄と思うと共に責任の重大さを感じております。

いま木材業界は、難局にあります。県木連の会長として務めてゆくには、皆様のご指導、ご鞭撻をいただかなくは務まりません。一生懸命努力してまいりますので、どうぞよろしくお願い致します。

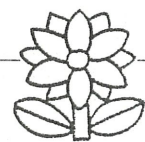


高橋孝三会長 退任あいさつ

任期の途中ではございますが、体調不良のため、会長職を降させていただくことになりました。

副会長職を14年、会長職を5年務めさせていただきましたが、任期の途中で退くこととなり誠に申し訳なく思っております。

本当に長い間皆様にお付き合いただきましたことを感謝申し上げます。ご来賓の皆様方にもご指導、ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。心から御礼申し上げます。



県木連表彰受賞者の皆様

本会では、各組合より推薦のあった表彰候補者について、本会表彰規程に基づき審査の結果、下記の皆様の表彰を決定致しました。これらの皆様には、所属組合総会の席上等で表彰状が授与されました。

***本会功労者表彰** 永井四郎様（金谷木協）
沖幸作様（同）

***事業所優秀従業員表彰**
佐藤工業(株) 土屋勝治様、増井令治様
町義和様、神谷甲子郎様（金谷木協）

(株)ヤマカ 大倉佑介様（静岡木協）

***優秀事業所表彰**
(有)落合製材所 落合一清様（金谷木協）

- ◆ 即売会」の開催ならびに国有林材の受託販売の実施
- ③ 輸送合理化の推進
- ◆ 情報交流の迅速化を
情報化の推進
- 一、木材利用情報ネットワーク化の推進
- 二、広報紙の定期発行
- ◆ 目指そう火災、労災ゼロを
災害防止対策
- 一、製材工場の安全対策
- 二、安全衛生対策の確立
- ◆ 事業活動の円滑化を
税制、金融対策等の推進
- 一、税制改正への対応
- 二、林業金融制度等の活用促進
- 三、中小企業制度金融の活用促進
- ◆ 系列事業の推進を
各種共済生命保険事業等

の流れを作ろう

本会では、去る5月30日、静岡市の「あざれあ」において、宗彦九郎県議会議長、久保田利昭県林業・水産部長など多数の来賓をお迎えし、第46期通常総会を開催しました。



本年度も、企業、木協、本会の組織の充実強化を進めつつ、関連業界との協力のもと、業界発展に向かい別表の諸事業を実施します。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 素材生産体制の充実

② 品質向上のための乾燥や格付

③ 施工業界の要望に沿った新商品の開発など業際融業の緊密化が今まで以上に必要となります。

本年度も、企業、木協、本会の組織の充実強化を進めつつ、関連業界との協力のもと、業界発展に向かい別表の諸事業を実施します。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 素材生産体制の充実

② 品質向上のための乾燥や格付

③ 施工業界の要望に沿った新商品の開発など業際融業の緊密化が今まで以上に必要となります。

給の責を果たすためには、

① 素材生産体制の充実

② 品質向上のための乾燥や格付

③ 施工業界の要望に沿った新商品の開発など業際融業の緊密化が今まで以上に必要となります。

本年度も、企業、木協、本会の組織の充実強化を進めつつ、関連業界との協力のもと、業界発展に向かい別表の諸事業を実施します。会員の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

① 素材生産体制の充実

② 品質向上のための乾燥や格付

③ 施工業界の要望に沿った新商品の開発など業際融業の緊密化が今まで以上に必要となります。

給の責を果たすためには、

① 素材生産体制の充実

② 品質向上のための乾燥や格付

③ 施工業界の要望に沿った新商品の開発など業際融業の緊密化が今まで以上に必要となります。

高橋会長勇退、新会長に牧野平四郎氏

予定の議案は全て原案どおり承認、可決されました。総会終了後理事会において、高橋孝三会長より辞任の申し出があり、後任会長として牧野平四郎副会長が選任されました。これにともなう後任副会長の選任については、中部地区各木協の意向を踏まえて、後日の理事会で決定することとなりました。

また、会長を退任した高橋孝三氏が顧問に、前副会長村松幸一氏が相談役に推戴されました。

主な事業の内容

- ◆ 活力ある委員会活動を
組織の充実強化
- 一、委員会の開催
- 二、事務局体制の強化
- 三、県木青連の育成強化
- 四、木材業者登録事務の受託
- 五、関連業界との連携推進
- ◆ PRの強化と品質の向上を
消費者対策の強化
- 一、消費者対策の推進
- ① 木材PRの展開
- ② 「木の日」関連事業
- ③ 展示会・住宅相談会
- ④ 移動木工教室
- 二、耐震木造モデル住宅の普及啓発
- 三、新JASの普及強化
- 四、乾燥材の普及推進
- 五、木材有効利用の促進
- ① 大型木造建築物の建設促進
- ② 木造住宅建設の促進
- ◆ 業際融業の緊密化を
業界体質の強化
- 一、素材生産部会事業の推進
- 二、生産設備合理化、生産高度化の促進
- 三、業際融業の強化
- 四、労働環境の整備向上
- 五、製造物責任（PL）法への対応
- ◆ まず人材の育成を
経営近代化の促進
- 一、人材の育成
- 二、木材流通の合理化
- ① 地域住宅供給システムづくりの推進
- ② 「第十三回静岡県優良素材普及展示



記念懇親会から

■主な事業■

情報機能の充実強化

I. 組合員との連携充実

1. 組織の充実強化

- ① 委員会の開催
- ② 「移動けん木れん」の開催
- ③ 木材業者登録事務の受託

2. 木材利用の広報推進

- ① シックハウス委託試験
- ② 情報ネットワーク機能の拡充
- ③ 広報もくれんの発行
- ④ 消費者対策の推進

3. 人材活用の展開

- ① 「けん木れん・経営塾」の開催
- ② 事務局体制の強化
- ③ 経営後継者の育成

木造住宅供給のネットワーク化

II. 木材利用の促進

1. 性能規定化への対応

- ① JASの普及強化
- ② 乾燥材の普及推進
- ③ 加工の高度化、流通の合理化の促進

2. 新技術の開発促進

3. 公共施設木材利用の促進

活力回復対策

III. 組合員の活動支援

1. 再生への対応

- ① 産官学情報の集積・加工と提供
- ② 業種別組織の充実強化

2. 災害防止対策の強化

- ① 製材工場の安全対策
- ② 安全衛生対策の確立

3. 不況ならびに活性化対策

IV. その他の事業

一歩一歩

第50期通常総会開く。
創立50周年記念講演会と
懇親会を併催。



総会議案審議から

重点事業は、地域住宅ネットワークと シックハウス検証

厳しい状況下、「木材の有効利用こそが、社会が望む資源循環利用の要に位置する」という認識のもと、業界自身が新しい一歩を踏み出し、経済の回復軌道を自陣に引き込む努力が大切です。

住宅においても床面積増と木材利用が必ずしも連動しない状況を踏まえ、特色ある家づくりに向かわねばなりません。

そこで本会では、一昨年から進めている地域住宅産業推進の一環としての「森林(もり)につながる家づくり」が実践活動につながるよう、ネットワーク化等の取り組みに努めます。

また、今年度の重点事業として、特に消費者の健康志向に応えるため、静岡大学を窓口として、医学研究者の指導を得ながら「シックハウス委託試験」を進め、無垢木材が健康に有効であることを検証してゆきます。

自ら拓く

おかげさまで創立50周年



1950 --- 2000
50th Anniversary

■ 予定の議案、全て承認可決 ■

本会では、去る5月26日、静岡市において、山田勝平県農林水産部長、金田憲明静岡森林管理署長、後藤隆一全木連副会長など多数の来賓をお迎えし、第50期通常総会を開催、予定の議案は全て原案どおり承認可決されました。

続く記念講演会では、佐藤克昭(財)静岡経済研究所専務理事をお招きし、「変革期を切り拓く経営者像」をテーマに熱心なご教示をいただきました。

その後、村松幸一相談役の乾杯のあいさつで、創立50周年記念懇親会に移りました。

■ 会費を減らし、効率運営 ■

本会では、組合員数の減少、業界を取り巻く厳しい状況を踏まえ、この3年間で会費を1,120万円減額致しました。限られた予算の中で「身近なことから実行する」を合言葉に、効率的な事業の運営に取り組みます。



50周年を機に、新たな気持ちで組合員の皆様のお役に立てるよう、会長をはじめ執行部役員、事務局職員一同、精一杯努力してまいります。組合員の皆様からのご意見、ご要望をお待ちしております。

第50期静岡県木連通常総会



牧野会長開会あいさつ



記念講演会から

■ 県木連表彰受賞者の皆様 ■

各組合より推薦のあった表彰候補者について、本会表彰規程に基づき審査の結果、下記の皆様の表彰を決定致しました。

本会功労者表彰の星出昭様には、総会会場にて、牧野会長より表彰状と記念品が授与されました。その他の皆様には、所属組合総会の席上等で表彰状が授与されました。

※ 本会功労者表彰

(静岡県木連) 星出 昭 様 (70歳)

※ 事業所優秀従業員表彰

(島田木協)

(株)紅林材木店 山本 勇 様 (54歳)

丸天星工業(株) 荒波 弘 様 (57歳)

(裾野木協)

中駿木材(株) 市川 勝也 様 (34歳)

(清水港木産協)

グリーンチーム 望月 仁 様 (57歳)

同 渡辺 利彦 様 (53歳)



第51期通常総会開く

取組む

常を疑って



▶ 主な事業 ◀

-----情報機能の充実強化-----

I. 組合員との連携充実

1. 組織の充実強化

- ① 委員会の開催
- ② 会員との交流促進
- ③ 木材業者登録事務の受託

2. 木材利用の広報推進

- ① 情報ネットワーク機能の拡充
- ② シックハウス委託試験の成果普及
- ③ 広報もくれんの発行
- ④ 消費者対策の推進

3. 人材活力の展開

- ① 「けん木れん・経営塾」の開催
- ② 経営後継者の育成
- ③ 事務局体制の強化

---- 木造住宅供給のネットワーク化 ----

II. 木材利用の促進

1. 品質管理事業への取り組み

- ① JASの普及強化
- ② 乾燥材の普及推進
- ③ 木材認証制度の検討
- ④ 加工の高度化、流通の合理化の促進

2. 新技術の開発促進

3. 公共施設木材利用の促進

-----活力回復対策-----

III. 組合員の活動支援

1. 再生への対応

- ① 産官学情報の集積・加工と提供
- ② 業種別組織の充実強化

2. 災害防止対策の強化

- ① 製材工場の安全対策
- ② 安全衛生対策の確立

3. 不況ならびに活性化対策

IV. その他の事業

■ 牧野前会長退任あいさつ



県木連の理事を30年、そのうち副会長を1年、会長を5年、20世紀の締めくくりを無事務めさせていただきました。この間、ご支援ご協力いただきました皆様に、厚くお礼申し上げます。

大変な時代ではありますが、新聞会長を中心に、皆様方の新世紀のご活躍、ご発展を祈念しております。

■ 新たな気持ちで ■

本年度の経済見通しは昨年度を下回る事態にあり、その対策は内需拡大が柱になります。これらに向かい住宅の質的向上の果たす役割は大きく、木材をどう活かしていくか。足元が大きく動いている今、常を疑って仕事に取り組むことが求められています。

本会では、改定なった定款をよりどころに「組合員、単位木協のために」を基本として、節減予算のもと関係者の協力をお願いしながら、別表のような事業を実施していきます。

新聞会長をはじめとする新執行部のもと、組合員の皆様のお役に立てるよう、事務局職員一同、新たな気持ちで努力してまいります。組合員の皆様からのご意見、ご要望をお待ちしております。

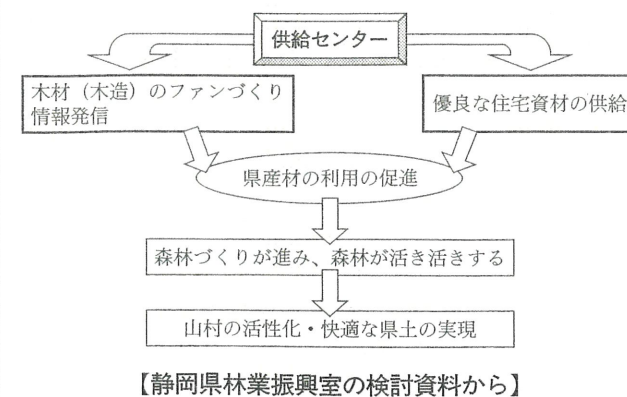
■ 新聞会長就任あいさつ

皆様よりご推薦いただきまして、身に余る光栄でございます。県木連としてなるべく始末に努め、これ以上の組織の縮小を食い止めたいと思っております。大変なことだと思いますが、お引き受けした以上、精一杯努力していく覚悟でございます。

経験豊かな副会長の皆様にお教えいただきながら務めてまいりますので、変わらぬご支援、ご指導をお願いいたします。



しずおか優良木材供給センターの役割



■ 牧野会長勇退、新会長に新聞溥二氏 ■

本会では、去る5月24日、静岡市において、浜井卓男県議会副議長、関沢恵県林業統括監など多数の来賓をお迎えし、第51期通常総会を開催、予定の8議案はすべて原案どおり承認可決されました。

任期満了にともなう役員改選では、牧野平四郎会長、横山開一副会長、梅林利彦副会長より辞任の申し出があり、新聞溥二(清水港木産)氏が会長に、柳川金雄(御前崎外協)、稲葉進(田方木連)、内山芳朗(天竜木産)の3氏が副会長に選任され、中島公望氏が専務理事に再任されました。

なお、会長を退任された牧野平四郎氏が顧問に、副会長を退任された横山開一、梅林利彦の両氏が相談役に推戴されました。

■ 県木連表彰受賞者の皆様 ■

各組合より推薦のあった表彰候補者について、本会表彰規程に基づき審査の結果、下記の皆様の表彰を決定致しました。

受賞された皆様には、所属組合総会の席上等で表彰状が授与されました。

※事業所優秀従業員表彰

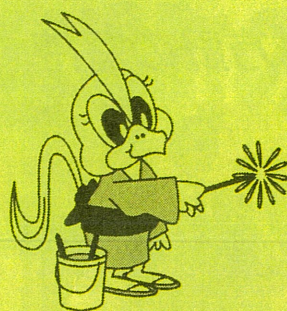
(島 田 木 協)

北斗製材工業(株) 杉山裕一様(53歳)

(静 岡 木 協)

(株) ヤマカ 中島晴彦様(60歳)

長田材木店 山田末雄様(60歳)



もくれんCom.

発行：静岡県木材協同組合連合会 〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 県庁西館9階
TEL 054-252-3168 FAX 054-251-3483
e-mail: s-mokuren@mail.wbs.ne.jp http://www2.wbs.ne.jp/~smokuren

No.13 2005.7.20

木材活用が主役

～ 第55期通常総会開く ～

本会では去る5月27日、静岡市・クーポール会館において第55期通常総会を開催しました。

議案審議に先立ち、平成16年度中に逝去された加藤俊助（浜松）、村松幸一（清水港）、横山開一（沼津）の3相談役のご冥福を祈念し黙祷を行いました。

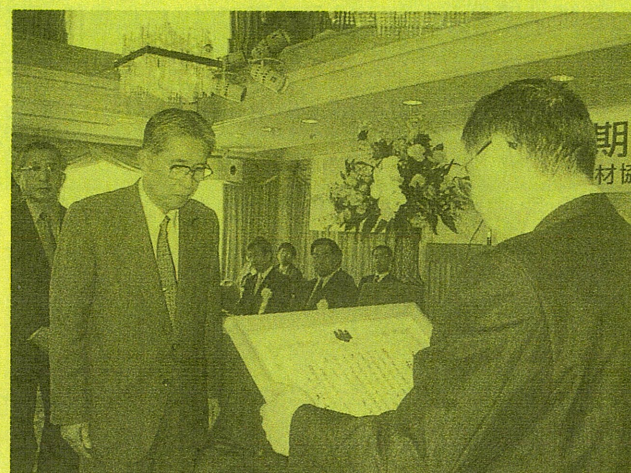
「機会を活かす」をモットーに

16年度は、機会を活かすをモットーとし、「木材利用の促進」では、住宅展や環境・森林フェアにおける関連団体との連携対応や共同出展をはじめ、県産材利用促進協議会による要請活動、県産材証明制度の運用、PRパンフレットの発行を通して需要促進に尽力しました。

「組合員との連携充実」では、2年目の活性化委員会が地区巡回のヒヤリングを行い、17年度以降の事業、会費等への意向を含め幅広い意見集約を行いました。制度発足後最初の更新期を迎えた「木材業者登録制度」は単位木協との連携で、多くの賛同を得ることができました。また、内外の各種の照会事項にお応えする「木材利用相談センター」業務をはじめ、団体報・もくれんCom.、工事情報・もくもく通信の発行を通して関連情報の受発信を行いました。

後継者の育成については、昨年6月に静岡市で開催された「日本木青連全国大会」への事業費、並びに記念事業等に関し事務局として支援を行いました。

▼杉山新会長より新聞溥二氏に感謝状の贈呈



「組合員の活動支援」では、全木連等関連機関と協調し、小型焼却炉問題等に係る環境規制法の改正要望を中心に進め、一定の成果をあげることができました。

また、懸案である西館耐震補強工事の負担金問題は、経費捻出の基本方針が決まり、工事完成の17年度以降、本格対応が始まることとなります。

17年度事業の目玉は？

17年度事業では、前年度同様、木材利用促進、組合員との連携、ならびに活動支援を3本柱とし、縮減予算・会費減額のなか、メリハリをつけた計画を提案し、承認願いました。

具体的には、①「単位木協巡回ヒヤリング」を通じたきめ細かな情報交流活動、②「振興対策委員会」による中期的な業界活性化対策の検討、③県木青連との協同による「木材PRパンフレット」の発行、④大学等地域研究機関と連携した「木の香り成分の生体反応試験」等の実施です。

特に、④については、木の香り成分による「やす

らぎ（鎮静効果）」に加え、「やる気（作業能率）」を科学的に検証するため、医学、林産等複数の研究機関等の支援、木造老人ホーム等の協力を得て、脳波、血圧、聞き取り等の試験を進め、年末までに取りまとめを行う予定です。

新聞溥二氏勇退、新会長に杉山陽一氏

任期満了にともなう役員改選では、先に単位木協等から推薦のあった役員候補者（理事35名、監事3名）が満場一致で選任されました。なお、2期4年間にわたり様々な改革にご尽力いただいた新聞溥二会長および影山弥太郎、村上鳥雄の両副会長、中島公望専務理事が勇退し、杉山陽一氏はじめ以下の各氏が新役員に選任されました。

【新たな正副会長・専務理事】

会 長：杉山陽一氏（員外・清水港）新任
副 会 長：今泉正男氏（浜松木協）重任
同 神谷雄介氏（清水港木産）新任
同 菅沼久氏（御殿場）新任
専務理事：鈴木俊博氏（員外・事務局）新任

林災防

リスク低減に向け！

林災防静岡県支部では、5月27日、静岡市において、第41回通常総会を開催しました。本年度は、下記の重点事項を柱に、会員、分会、支部一丸となり労災撲滅に努めます。

1. 目 標 ①死亡・重篤災害ゼロ
②休業災害5%（前年比）以上の減少
2. 支部・分会実施重点事項
林材業におけるリスクアセスメントの普及、林材業ゼロ災運動の推進、労災防止規程の周知徹底、未加入者の加入要請
3. 事業所実施重点事項
伐出作業における合図および退避の徹底、かかり木処理における基本作業の遵守、急傾斜地での刈払作業における安全ベルト着用の徹底、木材加工用機械作業における反発防止、接触予防装置適正使用の遵守、安全点検の強化

【主な新役員】

支 部 長：杉山陽一氏
副支部長：今泉正男氏、菅沼久氏
神谷雄介氏、榛村純一氏
青山喜寿氏、田中克成氏
専務理事：鈴木俊博氏

チップ

縮減方針の堅持



県木材チップ工業会では、去る6月16日（木）、静岡市において県林業振興室、製紙各社等を来賓に迎え、第47回通常総会を開催しました。

縮減予算の中で立案された17年度の事業計画には、県外先進地視察会、製紙各社との需給懇談会、経営・技術研修会等の開催が盛り込まれました。任期満了に伴う役員改選では、系列ごとに候補者推薦のあった理事12名、監事3名が選任され、以下の執行役員が互選されました。

【新正副会長の皆様】

会 長：安間佑治氏（王子系列）
副会長：山本正信氏（日本系列）
同 藤田武志氏（東海系列）
同 佐野勝治氏（大興系列）

木青連

足元から見直し

県木青連では、去る5月14日、御殿場市において第48回通常総会を開催、長田央・小山町長はじめ来賓、会員等50余名が出席し、提出された全議案について原案通り承認可決しました。

17年度は、「目的意識をもって、足元から見直そう」のスローガンに基づき、削ろう会全国大会と連携した恒例の木工工作コンクール、構造用製材の強度試験等の研究事業、視察・研修会等が計画されています。

昨年6月に日本木青連全国会員静岡大会という大仕事を終了し、一息感のある今年度、年度スローガンにある「足元からの見直し」が始まります。



【主な新役員】

会 長：勝亦英樹氏（御殿場木協青壮年会）
副会長：鈴木隆仁氏（天龍材友会）
同 佐藤正規氏（静岡緑社会）
同 長田弘司氏（御殿場木協青壮年会）
幹事長：内山忠彦氏（天竜木産青年部）